

令和06年06月19日



「ゆめ緑道ごきそ」荒畑花壇の植替え



◇植替え前の「パンジー」花壇

「ゆめ緑道ごきそ」の花壇で、昭和鯨城会が管理する「荒畑花壇」にて、夏バージョンとして今年はニチニチソウ（日々草）に植替えを行いました。

【ニチニチソウのあれこれ】

- ・キョウチクトウ科で和名を「日々草」と言い、花は3～5日と短命だが同じ株に新しい花が咲き続けるので「日々草」と呼ばれ夏花壇に重宝される。
- ・原産地はアフリカのマダガスカルで熱帯では多年草だが日本等の温帯域では一年草として扱われる。
- ・草丈は10～80cm、開花期は5月～11月で暑さに強い。



①旧パンジーの撤去(ごみ袋に収納)



②撤去後の整地中に訪れた隣の「瑞雲保育園」の園児たち



③土を耕した後に、「バーク堆肥」と「化成肥料」を撒く



④ニチニチソウの苗を配置中(3列×24個＝72個)



⑤ニチニチソウ苗を植栽後に水遣り

